

BAISOIN NEWS AOYAMA

梅窓院通信

秋彼岸号

No. 102
2019/09/01

青山

ライトアップされた梅窓院の参道。

住職挨拶

梅窓院第二十五世 中島 真成

五月に新しい元号となった二〇一九年ですが、早いもので令和元年も残すところあと四か月となりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、七月の盂蘭盆会法要ですが、二百人を超える檀信徒の皆様にお参りいただきました。今年から午前中の半齋供養、そしてお斎（昼食）と続き、お昼過ぎから盂蘭盆会の法要を勤めました。三連休初日の土曜日ということもあり、ご家族連れも多く、とてもにぎやかな法要となりました。

秋彼岸の行事ですが、昨年までの写真展から漆器を中心とした特別展（展示即売あり）に変わります。私も写真を撮ることが好きで、写真展を続けたかったのですが、投稿いただける方が少なく、止むなかの中止となりました。スマホ時代となり、写真そのものへの意識の変化なのでしょうか。少々残念な思いです。

また、十一月の音楽コンサートは当院でフルート教室を開いていただいている浅野奈津美先生とその仲間によるコンサートです。神奈川県厚木市が公募した厚木市文化会館応援アーティストの八年前の一期生を中心とした皆さんです。馴染みある曲をフルートの美しい音色とともに楽しみ下さい。

最後は墓地の話です。八月中旬に樹木葬墓地の梅林苑の周りにロッカー墓地を作りました。粉にしたお骨を六角形の筒状の容器にお納めし、ひとつのロッカーに一霊まで、そして七回忌まで六年間お預かりするシステムとしました。

私は十年前から色々な墓地を考え、作ってきましたが、これで一段落となります。今回のロッカー式墓地は、少子高齢化社会を迎え、「従来の墓地は必要ありません」と考える方を対象にしたものです。ご興味のある方は、お寺にお越しの際に実際にご覧いただくのがよろしいかと思えます。どうぞお気軽にお越し下さい。



法話 仏教歳時風物詩(47)

高天爽秋の秋彼岸

新宿区 香蓮寺住職

勝崎 裕彦

高

天爽秋——さわやかに空気は青く澄んで、天高し・空高し・秋高しという時候である。秋彼岸は、いよいよ来たるべき本格的な秋の季節の先がけであり、爽涼の涼しさが落ち着き、すでに大空高く広く澄み渡り、白い雲も高く小さく連なつて、まさに秋である。

ことわざには、「天高く馬肥ゆ」「秋高く馬肥ゆ」という。天空はあくまでも高く澄みきり、馬も元気によく肥え太っている。気持ちのよい秋を巧みに形容して古くから言い習わされてきた。私も今、このよき季節である秋の風気に身と心を思う存分に解き放したい。

ところでここに、漢籍からのことわざに「高天に踰む」とある。踰むというむずかしい言葉は「せくぐまる」とも読み、背を丸くして身をかかめることである。ことわざの意味は、高い空の下でかがんで歩く、つまり暴政圧政のもとで、この広い天地間の世の中を身を小さくかがめてちぢこまって生きることである。転じて、順境好調の時でも注意用心を怠らないことのとたとえでもある。

そこで秋彼岸の一週間の精進供養に合わせて、気を配り、心慎んで、仏心を育てはぐくみながら、好秋好季のしつかりとした生活を目指したい。

ものである。そうしたことに思いをいたし、心にとどめながら、以下は秋の秀句佳句を鑑賞してみたい。
まずは秋の彼岸句から――。

梨腹も牡丹餅腹も彼岸かな (子規)

賑やかに秋の彼岸の見舞客 (波郷)

濡れつづく母の爪革秋彼岸 (明子)

柿とともに牡丹餅が大好きだった正岡子規。梨を食べ、牡丹餅も食べた病床の子規である。肺を患って病床にある石田波郷。「賑やかに」と置いた上五に、お彼岸の日の中にある波郷の心も理解できるようである。中村草田男門で、吾が子への母情句で知られる中村明子。その明子が、母の爪革の履物に秋雨のかかるさまを詠む。彼岸の墓参りの一景であろうか。

天高し雲行くままに我も行く (虚子)

天高し往くべき途をいざ往かん (筍吉)

次は天高しの句であり、高浜虚子の句は私の大好きな句の一つである。そして虚子門の景山筍吉は明快な句風の人で、師の作句と並べてみてもその素直さに好感を抱くのである。

天高く師の足あとを拾ひけり (宋淵)

叡山といふ言葉さへ秋高し (弘幹)

中川宋淵は臨済禅の名僧。俳禅一味の秀句は気品をもった風格がある。そして小原弘幹の句、日本天台の根元比叡山をもつてして、まさにこの両句を仏教句として紹介するのである。

振り返り水に映れる秋の寺 (木国)

山の墓香煙雲のごとき秋 (麦南)

田村木国はジャーナリストとして活躍した健筆家。西島麦南は岩波書店勤務の校正の第一人者。秋の寺と墓水辺と山辺を対比して掲げた仏教句である。

秋のお彼岸の仏教生活に対して、いささか示唆を与える一文となつたろうか。いや、今年一年の歩みを秋冬の生活へ進めて行くべく一片の助言たりうる小文となつてゐるであろうか。

曹魏康僧鑑訳『無量寿経』の經文に「積功累徳」(功を積み、徳を累ぬ)という言葉がある。功徳を積み重ねることが大事であり、大切である。

また、功徳を積み重ねることの尊さ、ありがたさもことさらに重く、ひとしお深いものがある。私の秋彼岸会の仏道精進はまことに小さな営みであるが、ともかく一つの功徳を積み、一つの功徳を重ねる努力をしたい。

(大正大学名誉教授)

5・6・7月の行事報告

施餓鬼会法要
5月18日(土)



郡上おどり
in 青山法要
6月14日(金)



法要後に本堂で郡上おどりを奉納する郡上おどり保存会の皆さん。

開山忌法要・
能楽奉納
6月8日(土)



写経

6月8日(土)



第77回
念仏と法話の会
6月18日(火)

盂蘭盆会法要
7月13日(土)



彼岸寄席 午後1時～

地下2階 祖師堂にて



昨年の秋彼岸寄席の様子。

三遊亭歌る多 師匠 プロフィール

前座：林家木はちさん

1962年荒川区生まれ。

1981年三遊亭圓歌師匠に入門。

1993年女性初の真打ち昇進(女流杵)。

2000年女流杵撤廃され、男性と同様の真打ち扱い。

寄席・落語の会から、講演会・司会業、コラム執筆など活動の場は幅広い。

2010年6月より落語協会理事・演芸家連合常任理事就任。

秋彼岸法要

九月二十三日(月・祝)

秋彼岸法要 午後2時～

地下2階 祖師堂にて

※ご法要の受付は1階観音堂にてお済ませ下さい。
※行程や場所は変更になる場合がございます。

塔婆申込み方法

塔婆回向料…1本/7,000円

- 同封のハガキにご記入の上9月15日(日)必着でお申込み下さい。
- 御回向料は、同封の振込用紙で郵便局にてお支払い頂くか、受付までお持ち下さい。(銀行・コンビニでのお支払いはできません。)

お檀家様へお願い

- お彼岸前後の土・日・祝日はお参りに来られる方で境内が大変混み合います。ご来寺の際は電車等、公共交通機関をご利用下さい。
- 9月20日～26日まで、境内駐車スペースは、お体のご不自由な方、車椅子をお使いの方の車を優先とさせていただきます。ご協力をお願い致します。
- 会場内の空調は微調整が難しいため、ご自身で温度調整できる服装でご来寺下さい。

秋彼岸によせて

まだまだ残暑の厳しい季節ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私事で恐縮ですが、先日、城西地区の浄土宗の青年僧侶の勉強会で、『浄土十祖画像略伝』という明治の頃の書物を講読する機会がありました。著者は当時の祐天寺の住職であった巖谷愍随上人で、法然上人のご師匠の善導大師から法然上人とその直系につながる八代の弟子達の挿絵と略歴がエピソードを交えて、纏められています。

善導大師と法然上人、二祖聖光上人と三祖良忠上人、このように師と弟子の挿絵がお顔を向かい合わせて、浄土宗の大切な教えを、器から器へと余すことなく水を移すように授受されて、今に伝わることを大変ありがたく拝見しました。

善導大師は法然上人に浄土宗開宗のきっかけを作った今から千三百年以上前の中国唐の時代の人で、お念仏によって阿弥陀様の極楽浄土へ往生できることを盛んに布教され、たとえ寒さの中にあっても、汗を流して真剣にお念仏されるそのお姿に長安の人は皆、感動してお念仏に帰依し、その教えにしたがって肉食する人がいなくなったそうです。それに怒ったのが肉屋の主人で、善導大師を刀で切ってしまうおつもりですが、いざ大師の尊いお姿を前にして、かえって自らの罪深さを恥じお念仏に帰依して、極楽往生の前兆が現れるまでになったということです。

まもなく秋のお彼岸を迎えますが、大法要では善導大師や法然上人をはじめとするお祖師様方に感謝しつつ、お浄土へと先立たれたご縁の方へお手を合わせていただければ幸いです。

(法務部 中島貞紹 合掌)

令和元年度

秋の動物慰霊法要のお知らせ

梅窓院の僧侶がご供養に勤めます。ぜひご参列下さい。

正午～ 2階本堂

主催：株式会社ジャパンエキスパートシステム



彼岸とは

お彼岸は太陽が真西に沈む日を中日として、その前後3日間合わせた1週間のことで、煩惱から離れ悟りの境地に達するために仏道修行に励む期間をいいます。

太陽が真西に沈むのは年に2回あり、それぞれ春彼岸、秋彼岸となります。また、真西を大切にするのは阿弥陀様のいらっしゃる極楽浄土が西にあるからです。

「秋彼岸特別展」

令和元年九月二十一日(土)～二十三日(月・祝)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

梅窓院 観音堂にて 無料(一般の方も入場できます)

太王漆器

だいおうしつき

「日常使いの輪島塗」

輪島を代表する太王漆器さんの日常品を中心に展示販売致します。

また、梅窓院に収めていただいた作品も同時に展示致します。



牡丹の絵が映える飾り皿。



法然上人像の飾額。(非売品)



季節も楽しめる日常使いのお椀。



幸運を呼ぶ打ち出の小槌。(非売品)



胡蝶螺鈿香合。



法然上人縁起螺鈿蒔絵文箱。



万福哲泉展

まんぶくてっせん

「梅窓院所蔵の文箱と香合」

梅窓院が所蔵する螺鈿の文箱と香合を展示致します。光り輝く螺鈿をちりばめた逸品をご覧ください。



ブルークォーツの数珠「三万浄土」。



琥珀香合。



五重型倫セット。



大佛師 松本明慶作。



伽羅の原木。

永楽堂

えいらくどう

「普段使いから専門仏具まで」

昭和元年創業の老舗の仏壇仏具店が、日々使うお線香から仏壇、仏具、ペット供養の品々まで、展示販売致します。

当院で皆様にお使いいただいている輪島塗の家具や食器でお馴染みの太王漆器さん、そしてお位碑でお馴染みの永楽堂さんに、日々使える品々を中心に展示即売する特別展にご協力いただきました。また、梅窓院所蔵の万福哲泉先生の逸品も特別展示致します。ご家族、ご友人お誘い合わせのうえ、ぜひお越し下さい。

梅窓院

フルート教室

★フルート教室

授業日:毎週 土曜日 10:00 ~ 17:00

場 所:本堂棟 地下1階 講堂

月 謝:6,000円 ~

お問合わせは浅野先生の下記メールまで。

flute-natsumi73@ezweb.ne.jp

梅窓院では25年前からフルートの教室を開催しています。

教えていただいているのは^{あさの なつみ}浅野奈津美先生。

身近な音楽はカラオケという方も多い中、楽器を弾けたらと思う方、ぜひ梅窓院フルート教室はいかがでしょう。フルートは手軽ながら奥深い楽器、その魅力を実際に聴いていただけるコンサートも11月に開催致します。吹いてから聴くか、聴いてから吹くか。

浅野先生にフルートの魅力を伺いました。



梅窓院のフルート教室の魅力は、浅野先生の丁寧で優しい指導です。

色々な楽器がある中、フルートに優雅な楽器のイメージをお持ちの方が多くと思います。穏やかで落ち着いた音色、優雅なフォルム、そして奏でる曲もクラシックが中心と思われがちです。ですが、楽器の世界ではフルートは白鳥に例えられます。白鳥が水面の優雅さとは裏腹に水面下では足をせわしく動かすと同様、フルートは口の中で舌をばたばた動かしたり、腹筋を使い音を支えたり、体幹も大切な楽器です。

そういう点ではフルートは一度吹き出すとその面白さと魅力の虜になる方が少なくありません。それに曲目も、クラシックはもちろん、

ジャズやポップス等、皆さん馴染みの曲が楽しめます。

毎週土曜日の梅窓院の教室では、入門的なわかりやすく楽しい教室を心掛けて一緒にフルートを吹いています。年齢も男女問わず、初めての方を大歓迎しています。ぜひ、気軽にお問い合わせ下さい。

また今回梅窓院さんで、8年前から地元厚木市が募集している厚木市文化会館応援アーティストの第一期生をメインにした仲間によるコンサートを行いますので、皆さんのお越しをお待ちしています。きっと楽しく心豊かな時間を楽しんでいただけたと思います。

お寺で 気軽にたのしく クラシック

梅^{うめ}華^{はな}コンサート

～ソプラノ・フルート・ピアノの饗宴～

2019 11/24(日)

14時開演 梅窓院 祖師堂

冥加料 大人1000円、小中高生500円

※プログラム、お申込み方法など詳細は同封のチラシをご覧ください。



ピアノ ^{みつや みほこ}三谷 美穂子

音楽で心と心とを繋ぐことができればと願います。なじみのある曲もご用意しておりますので、どうぞお誘い合わせていらして下さい。



フルート ^{すぎた みき}杉田 美紀

この度は、梅窓院でコンサートさせていただけます事、とても嬉しく、光栄です。皆さまに喜んでいただけたよう努めます。



フルート ^{あさの なつみ}浅野 奈津美

今回のコンサートはクラシック入門(初めて)の方にも聴きやすいプログラムになっておりますので、気軽にお越しいただければ幸いです。



ソプラノ ^{おだぎり かずえ}小田切 一恵

歴史ある素晴らしいこのお寺で、音楽を通して豊かな時間と空間を皆様とご一緒させていただける事、今からとても楽しみにしております。



ピアノ ^{かとう みな}加藤 未奈

5人での演奏は6年目に突入しますが、年々音楽への想いが強くなっています。楽しい時間を過ごしていただけるよう心をこめて演奏します。

※出演者の経歴、受賞歴などは同封のチラシをご覧ください。

今回、ご登場いただくのは梅窓院とご縁の深い三井住友銀行の法人営業部長さんです。

このシリーズでは初めての金融関係の方です。さて、どんな話になるのでしょうか。

◆本日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございます。ごさいます。

いいえ、当行までお足を運んでいただき、大変恐縮です。

◆このインタビューシリーズで初めての金融関係の方なので緊張していますが、よろしくお願ひ致します。まず貴行と梅窓院とのご縁はいつからでしょう。

先々代の中島真孝住職からのお付き合いと聞いています。住友銀行の頃からですね。

◆今回、何う前に肩書きを拝見し、法人営業として独立している組織と聞いて、馴染みがなかったのですが、従来の銀行とは違うのでしょうか。

はい、私たちは法人のお客様だけを担当する部署になります。お客様にはあまり馴染みがないかもしれませんが、この組織になり約20年が経過しております。

◆なるほど。そして、梅窓院も赤坂の法人顧客のひとつ、ということですね。

はい、その通りですが、その中でも「一行取引」といって、梅窓院さんは当行とだけお取引していただいている特別なお客様です。ですから、私の前任者たちと会うと、まず最初に挨拶代わりに「梅窓院さんと、ちゃんとお付き合いしているか」と聞かれます(笑)。

◆そうなのですか。

はい、それだけ梅窓院さんは当行にとって大切なお客様なのです。



運動部出身らしい爽やかな笑顔の 部長



三井住友銀行のマスコットキャラクター、ミドすけと一緒に記念撮影。

◆なるほど、梅窓院は仮本堂の時代が長く、現在の本堂建立からは墓地整備を始め、多くの伽藍、境内地の改修や整備を行ってきましたから、色々お世話になっていますね。

お世話になっているのは当行のほうです。梅窓院さんはその立地はもちろん、檀信徒さんにも有名な方も多くいらっしゃいますし、やはり特別なお寺です。その上、檀信徒さんのための伽藍整備や墓地整備を絶えず行われてこられていて、ご支援させていただく側にも張り合いがあります。

◆そう言っただけなのは嬉しいですね。小澤さんはどちらのご出身ですか。

私は石川県の小松出身です。ですが、大学は梅窓院さんと同じ青山です。

◆青山の大学というと、青山学院大学ですか。

はい、優秀な有名校ですが、私の場合はスポーツ推薦です(笑)。

◆スポーツは何をされていたのでしょうか。

サッカーをやっていました。

◆強豪校もある石川県はサッカーが盛んなのでしょうか。そうしたスポーツマンの小澤さんにとって、銀行の営業の基本は何でしょうか。

30年営業畑を歩いてきましたが、基本は「お客様のために」につきますね。

難しいことなのですが、銀行の立場ではなく、いかにお客様の立場に立てるか、これが大切なことだと思います。

◆なるほど。お寺が檀信徒さんのことを考えるのと一緒にですね。

今日はお忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。

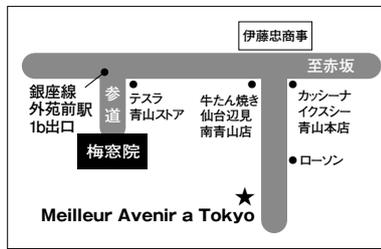
メイユアヴニール・ア・トウキョウ

今回は梅窓院から徒歩5分ほどにある、「メイユアヴニール・ア・トウキョウ」をご紹介します。

店名でもある「東京の最良な未来」をコンセプトにした野菜中心のフランス料理が堪能できるお店です。野菜は平本健一シェフの地元神奈川・平塚の無農薬野菜を使用しており、安心して新鮮な野菜をいただくことができます。



大きな看板が目印です。階段を降りると重厚な扉があります。



伊藤忠商事 至赤坂
銀座線 外苑前駅 1b出口
参道 テラス 青山ストア
牛たん焼き 仙台辺見 南青山店
カッシーナ イクスシー 青山本店
●ローソン
★ Meilleur Avenir a Tokyo
営業時間／
ランチ11:30～15:30(14:30 LO)
ディナー18:30～23:00(21:30 LO)
定休日／月曜日
席数／45席
住所／東京都港区南青山2-18-20
南青山コンパウンド B1F
TEL／03-6804-1571



ランチのコース料理は3,200円(平日のみ)・6,500円・10,000円の3種類です。どのコースも食後にコーヒー・紅茶、小菓子がつくのは嬉しいですね。写真は6,500円のコースです。



白を基調とした清潔感のある店内。個室も5室完備されているのでゆっくりと食事を楽しむことができます。

お店のスペシャリテである卵料理の一皿は、ピーツの甘みとサワークリームの酸味が半熟卵と絡み合いまるで濃厚な味わいです。ピーツのピンクとお皿のピンクが統一され、思わず見惚れてしまう美しさです。どのお料理も特注の有田焼のお皿に美しく盛り付けられていて、視覚でも楽しむことができます。

また、店内は個室が多く年齢制限もないため小さなお子様連れでも安心してご利用できます。リピーターのお客様も多く、毎月変わるコース料理も魅力的です。

ぜひ、お寺の行事の後やお墓参りなどでご家族揃ってフランス料理を味わいに足を運んでみてはいかがでしょうか。

青山俳壇

選者「ウェブ俳句通信」編集長

大崎 紀夫

◎ 特選

○ 行く先は晴れてふ梅雨の滑走路

◎ 入選

○ 球場に蛇口が付いて夏来る

○ 老鶯の声かつぱつになりけり

○ 梅雨晴間バスに揺られてリハビリへ

○ 前山に雨雲かかる山女釣

○ 葉の陰の青梅さがす朝まだき

○ 祖母植えし薔薇一輪を文机に

○ 初夏の明る雨を眺めぬ

○ 火の島へ出てゆくフェリー青嵐

○ 駅までを右に左に薔薇を見て

○ はやばやと祭の櫓組み立てて

◎ 選者誌

○ 雨雲の海よりきたる夏あざみ

〈ワンポイントアドバイス〉

名句といわれる俳句のひとつの特徴は、読む者に抱かせるイメージがはっきりしていることです。赤い椿白椿と落ちにけり(河東碧梧桐) 翹わつてんたう虫の飛びいづる(高野素十) 帯木に影といふものありにけり(高浜虚子) などイメージがはっきりしています。因果関係の出た句、理に走った句、観念的な句はイメージに乏しく、やはり避けたい方でしょう。

大崎 紀夫

投句募集

今回は「秋の季語」でご自由にお詠み下さい。10月21日を締切、令和2年1月発送の『新年号』にて発表致します。住所、氏名をお書き添えの上、ご応募下さい。尚、選者が添削し掲載する場合がございますのでご了承下さいませ。皆さまの投句をお待ちしております。

〒107-0062 港区南青山2-26-38
梅窓院「青山俳壇」投句募集係

「やぶれ傘」会員募集

青山俳壇の選者、大崎紀夫先生による俳句の会です。ご興味のある方は、下記の番号までご連絡下さい。ウェブ編集室 電話03-5368-1870

第七十六回

食は命

食養研究家 武鈴子

「梨」は秋の美容食

秋の食養生は、カラカラの気から肺や呼吸器を守るために、体液を補って体をうるおす薬効のある食べ物を摂るようにします。梨や柿、栗、きのこ、銀杏などの旬の果実類や野菜などを摂り入れて、秋のトラブルを防ぎましょう。中でも梨はその代表格。中国では梨は「百果の宗」として果物の中でもとくに珍重されてきました。黄砂の舞う土地で暮らす中国の人々はノドを傷めることが多く、梨を民間薬として用いられてきたからです。

日本も秋から冬は空気が乾燥するために、鼻やのどはうるおいを失い、口は乾いて、咳や痰、声がれ、気管支炎などのトラブルがあらわれやすくなります。これらの症状改善のため、江戸時代の人々も食養生として梨を摂り入れてきました。「梨こそは甘すゆく寒、乾き止め、大小便をよく通じけり」と、和歌にも梨の効能が詠まれています。(和歌食物本草)ここで秋の美肌サラダを一つ。

「山芋と梨のサラダ」

*材料は4人分です。山芋100g、梨1/2個、ドレッシング(オリーブ油大さじ2、酢大さじ1、レモン汁大さじ1、ニンニク(すりおろし)小さじ1、すりゴマ小さじ1)

*作り方①山芋は皮をむき、縦3cmの細切り。②梨は皮をむき、芯を取って、山芋と同じように切る。③ドレッシングを混ぜ合わせる。④器に山芋を盛り、梨のをせてドレッシングをかける。

令和元年度 後期 仏教講座のご案内

梅窓院では10月より令和元年度後期 仏教講座を開講します。今年度後期は4名の先生が担当します。どうぞお気軽にご参加下さい。
※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

お檀家さんに伺いました

令和元年施餓鬼にて

「参加して良かったです」

入江上人は関西の方なのでお説教がとて面白く、たくさん笑わせていただきました。特に鶴の恩返しのお話がお気に入りでした。お寺の行事に参加して良かったです。
ここ最近、兄弟を亡くしたこともあり、仏教行事に参加することで心が洗われるかと思い、施餓鬼に参加いたしました。多くのご僧侶で唱えるお経は迫力があり、心に染み入りました。

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日
(単位：千円)

■護寺費・年会費・墓地管理費

収入の部		支出の部	
護寺費・年会費として	81,600	浄土宗課金及び大本山宛志納金	3,380
		法要費(仏具・法衣・線香など)	34,294
墓地管理費として	31,531	保守修繕費(建物)	41,427
		保守修繕費(墓苑・境内)	15,600
梅窓院からの繰入金	25,415	人件費	37,617
		事務費(郵送費・コピーなど)	6,228
合計	138,546	合計	138,546

会計報告を本誌に掲載させていただきます。ご確認を宜しくお願ひ致します。

梅窓院より会計のご報告

梅窓院のお墓とペット供養の窓口

ジャパンエキスパートシステム 墓苑事業部からのお知らせ

最近心配ではないことは、車でご来寺される皆様のことです。ご存知の通り梅窓院駐車場内に入る際は一方通行の細い道からです。そこから出る車、入る車とひっきりなしです。最近、高齢の方の事故のニュースがあとをたちません。梅窓院を事故現場にしないよう皆様には本当に気をつけて下さいとお願い申し上げます。どうしても車でないと来られない方も多いとは思いますが、やはり年配の方の急発進などでドキッとすることも多いのです。外苑前駅出口からすぐというのは本当なので、極力公共の交通機関でご来寺下さい。

さてお彼岸お中日にはペットちゃんの法要がございます。法要では可愛い名前が読み上げられます。お彼岸の大法要同様にお越し下さい。墓苑部一同お待ちしております。最後に毎年、今の時期にご案内しておりますが、墓所の雑草など、手に負えないお悩みが多い季節です。お気軽にお問合せ下さい。(梅窓院墓苑:03-3404-1230)

(墓苑部 森)

行事予定

■ 秋彼岸会法要

9月23日(月・祝) 寄席 午後1時～ 祖師堂
法要 午後2時～ 祖師堂

※詳しくは3面をご覧ください。

■ 第78回 念仏と法話の会

10月15日(火) 受付開始 午前11時～
※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

文化講演会

56年間の料理道

～ 夢は実現するものだ～

[講師] 神谷昌孝氏(日本料理人)

入場無料先着300名/事前申込制

日程:令和元年10月26日(土)

開場:午後2時15分 開演:午後3時(講演90分) 終演:午後4時30分予定 場所:梅窓院 祖師堂

参加ご希望の方は、下記お問合わせ先へお電話・FAX・Eメールにてお申込み下さい。

お問合わせ・お申込み 梅窓院 青山文化村

〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38 TEL:03-3404-8588 FAX:03-3404-8436 E-mail:bunkamura@baisouin.or.jp

神谷昌孝氏は、日本料理の世界をリードする第一人者として知られています。

長いキャリアは、愛知県「千歳楼」を出発に、全国の名店で積み重ねられてきました。独立後は、世界的評価のミシュランの星を取り続けてマスコミの注目を集めています。料理に関心のある方は、調理師学校の講師として、また料理専門誌でご存じかもしれません。また、日本テレビ「得する人損する人」、「ヒルナンデス!」をはじめ、テレビ番組にも多数出演されています。

調理実演もご致します。

■ 十夜法要

11月16日(土) 法要 午後3時～ 本堂
※詳しくは十夜号をご覧ください。

■ 梅華コンサート

11月24日(日) 開演 午後2時～ 祖師堂
冥加料 大人1,000円・小中高生500円/先着300名
※詳しくはチラシをご覧ください。